

総務文教常任委員会

委員長 清志 長田
副委員長 穂子 菜塚
委員 吾子 信岡
美智子 山本
一郎 大松
貫子 小林
幸 林

熊谷市情報公開条例の一部を改正する条例及び熊谷市個人情報保護条例の一部を改正する条例について

問 妻沼南河原環境施設組合から承継された行政情報に対する情報公開の申し出があった際に、公開に応じられない場合もあるのか伺いたい。

答 第三者情報等公開できないものは存在するが、それ以外については情報公開条例の趣旨にのっとり、公開していく方針である。

(所管課・庶務課)

熊谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

問 規則で定める育児休業の延長が認められる場合の条件で、想定されるケースについて伺いたい。

答 例えば保育所等に申し込んでいるが入所できない場合や配偶者等が死亡又は病気の場合等、育児を予定していた方が育児をできなくなってしまう場合等が想定される。

(所管課・職員課)

熊谷市総合振興計画基本構想について

問 10年前の基本構想との変更点について伺いたい。

答 行政としての継続性を重視していることから大きな変更点はないが、政策の1番に「スポーツ・観光を通じて魅力を発信するまち」を位置付けたことや人口減少対策を重要な課題としていること等が挙げられる。

(所管課・企画課)

平成29年度熊谷市一般会計補正予算(教育費)について

問 次代に語り継がれるレガシー創出事業について伺いたい。

答 平成29、30年度の2カ年にわたる県の委託事業で、ラグビーワールドカップ、オリンピックク、パラリンピック等を通じて、学びを深める教育プログラムの開発、普及をするための取り組みである。

(所管課・学校教育課)

環境産業常任委員会

委員長 泰裕 長島
副委員長 昇秋夫 鈴木
委員 健正 鈴木
千富 原崎
加賀井 栗原
新松 加新
松守 守屋

公の施設の指定管理者の指定について(熊谷市勤労青少年ホーム、熊谷市熊谷勤労者体育センター及び熊谷市立勤労会館)

問 選定の際に評価が高かった点について伺いたい。

答 従前よりも利用件数と施設利用料収入が着実に増加している点と、施設の設置目的を果たすとともに利用者層の拡大を図る点が評価された。

(所管課・商工業振興課)

平成29年度熊谷市一般会計補正予算(農林水産業費)について

問 農業災害支援事業、農業災害対策特別措置事業費補助金について、対象となる世帯数について伺いたい。

答 対象見込みとなる農家数は503戸である。

(所管課・農業振興課)

トピックス

熊谷市へ先進地視察にお越しいただきました

■10月30日 北海道名寄市議会市政クラブ・名風会Ⅱスポーツ・文化村くまびあについて

■10月31日 福岡県久留米市議会教育民生常任委員会Ⅱスポーツ振興を通じたまちづくりについて



10/31 福岡県久留米市の視察の様子

■11月21日 奈良県橿原市議会文教常任委員会Ⅱ学習支援充実くまなびスクール事業について

生活科の授業で小学生が議場を見学

11月24日に、熊谷西小学校の2年生が、生活科の授業の一環で議場を訪れ、市の施設について説明を受けました。

当日は、ラガーニヤンも登場し、ラガーニヤンとの交流も楽しめました。



市民福祉常任委員会

委員 長 川 広己
副委員 長 石川 琢也
委員 影山 兵衛
委員 岡田 勝美
委員 松井 千夫
委員 福井 三夫
委員 桜井 千夫
委員 黒澤 三夫
委員 関野 弥高

熊谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

問 埼玉県内における国民健康保険税賦課限度額状況と、今回の限度額引き上げにより影響を受ける世帯数及び影響額について伺いたい。

答 33市町村が法定限度額である89万円に引き上げ、15市町が本市と同額の85万円で平成29年度中に限度額引き上げのための条例改正を行う見込みである。また、引き上げによる影響については、医療給付分が450世帯、870万円。後期高齢者支援金分が381世帯、670万円である。
(所管課・保険年金課)

公の施設の指定管理者の指定について
(熊谷市立健康スポーツセンター)

問 選定に当たり、トレーニングマシンを入れ替えを予定しているとのことだが、詳細について伺いたい。

答 ランニングマシン等12台、ウエイトマシン9台を市のリース契約により導入しているが、今後は指定管理者が導入することとなる。なお、入れ替えに当たっては、今回選定された指定管

理候補者から、業務用の最上級の機器を導入したいとの提案を受けている。
(所管課・健康づくり課)

平成29年度熊谷市一般会計補正予算(民生費)について

問 「総合戦略」こども医療費助成事業について、登録者数および補正額の積算根拠を伺いたい。

答 登録者数は平成29年3月末時点ですべて2万7235人である。積算根拠については、市税等滞納により資格停止となつた方が、納税相談等を通じて受給資格を取得されたことによる増額分や、ひとり親家庭等医療費制度への移行者の減少による増額分などが当初見込みを上回つたため、それらを見込んだ所要額により算出した。
(所管課・こども課)

問 あんしんコール事業業務委託について、事業内容を伺いたい。

答 一人暮らしの高齢者や身体障害者の方と消防との間にコールセンターを介在させて会話し、緊急事態への適切な対応につなげることを目的としている。
(所管課・長寿いきがい課)

都市建設常任委員会

委員 長 二 浩
副委員 長 賢 義
委員 小 義
委員 千 夫
委員 葉 保
委員 久 新一夫
委員 大 浦
委員 森 新和
委員 三 久
委員 野 中

平成29年度熊谷市一般会計補正予算(土木費)について

問 熊谷市みどりの基金の今後の活用見込みについて伺いたい。

答 次期の熊谷市みどりの基本計画の策定、公園の整備の際の植樹や芝生化などのほか、熊谷桜堤のソメイヨシノに、寿命といわれる60年を過ぎている樹木が多いことから、樹木内部の傷み具合を調べるなど、専門的な診断にも活用していきたい。
(所管課・公園緑地課)

市道路線の認定について

問 道路認定の基準について伺いたい。

答 熊谷市道路線の認定及び廃止要綱に基づき、起点および終点が国道、県道および市道のいずれかに接続していること、道路の有効幅員が4メートル以上であること、側溝等の適正な排水施設が整備されていること、道路面が良好であること、民地との境界が明確であることなどが条件である。
(所管課・管理課)

決議を全員の賛成により可決しました。

北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議

11月29日、北朝鮮は日本の排他的経済水域に落下する弾道ミサイルの発射を強行した。

国際社会の一致した核・弾道ミサイル放棄の要求を無視して、繰り返されるこの軍事的挑発行為は、国際社会の平和と安全に対する明白な挑戦である。また、わが国の安全保障にとって深刻かつ重大な脅威を与える暴挙であり、断じて容認することはできない。

よって、熊谷市議会は今般の弾道ミサイル発射に対し、重ねて断固抗議し、強く非難するとともに、北朝鮮に対し核・弾道ミサイル開発を直ちに放棄するよう強く求める。

また、国においては国際社会が結束して平和的な解決を追求すること及びあらゆる事態においても、国民の命と平和な暮らしを守ることを強く求める。

以上、決議する。

平成29年12月13日

熊谷市議会